

多摩川およびその流域の環境浄化に関する 基礎研究、応用研究、環境改善計画のための研究・活動助成の募集

公益財団法人とうきゅう環境財団（理事長 西本 定保）は、1975年（昭和50年）より、多摩川およびその流域の環境浄化の促進や自然環境の保全などに必要な調査や試験研究を毎年公募してきました。その結果、これ迄に1,112件（新規・継続—学術研究700件、一般研究412件、13億1千万円）の調査・試験研究のお手伝いをさせて頂きました。

2012年（平成24年）4月からの助成についても、従来と同様、意欲的な調査や試験研究を募集致します。

1. 応募資格者

下記研究対象テーマに掲げた調査や試験研究に意欲のある方であれば、どなたでもご応募いただけます。

2. 助成研究対象テーマ

- ① 産業活動または住生活と多摩川およびその流域との関係に関する調査および試験研究
- ② 排水・廃棄物等による多摩川の汚染の防除に関する調査および試験研究
- ③ 多摩川およびその流域における水の利用に関する調査および試験研究
- ④ シンポジウム、音楽会あるいは出版等による環境啓発活動や、歴史的な遺産あるいは社会システムの維持保全・回復運動等、多摩川及びその流域における環境保全や文化の創造に広く寄与するもの。

3. 応募方法

当財団所定の申請書に必要事項を記入、捺印の上、財団宛ご提出下さい。

「募集要項」「申請書」はホームページ上からダウンロードするか、200円切手同封の上、財団宛ご請求下さい。

<http://www.tokyuenv.or.jp/invite>

4. 助成の決定

2012（平成24年）年3月に開催予定の当財団選考委員会で選考のうえ、理事会に諮って最終的に決定致します。

5. 応募締切日 2012（平成24年）年1月13日（金）

6. 応募にあたっての注意事項

- ①ご応募にあたっては当財団の定める「調査・試験研究助成に関する調査・試験研究の選定基準、助成の方法、調査・試験研究の実施方法、助成金の支払い方法ならびに調査・試験研究者の個人情報保護の方法に関する規程」を必ずお読み下さい。
- ②過年度に不採用となった調査や研究の再応募は受付けておりませんので、同一の調査・試験研究課題で再応募される場合は、前回のものと同様の調査や試験研究の内容のちがいがよく判るよう工夫して、申請書をご作成下さい。（次ページへ続く）

7. 助成研究の種別と諸条件

研究の区別	環境問題改善のための調査や試験研究で、専門性が高く、その分野の学識経験を必要とするもの。 (財団のホームページで過去の研究事例をご参照下さい。)	環境問題改善のための調査や試験研究で、一般の市民が、特別な学識経験を必要とせず取り組めるもの。
1件当たりの助成金総額の上限額	400万円	100万円
単年度の助成金上限額	200万円	100万円
研究期間	最長2ヶ年	最長2ヶ年
助成対象費目 (1) 器具備品費 (2) 消耗品費 (3) 旅費 (4) 謝金 (5) その他	直接研究に使用する器具備品で一個、又は一式10万円以上の固定資産。 調査や試験研究に用いる各種材料、部品、薬品等。 調査や試験研究のための交通費、宿泊費等。 調査や試験研究のために臨時に雇った人の謝金等。 器機・設備などの賃借料、通信費、その他。	
尚、一般研究については、従来からの調査・試験研究に加えて、シンポジウム、音楽会あるいは出版等による環境啓発活動や、歴史的な遺産あるいは社会システムの維持保全・回復運動等、多摩川およびその流域における環境保全や文化の創造に広く寄与すると思われるものも選考の対象といたしましたので、奮ってご応募下さい。		

■平成23年度 研究助成金 受領者一覧■

1 学術研究

(単位:円)

No.	研究課題	代表研究者	所属	研究期間	2011年度助成金額
1	多摩川流域環境保全データベース 検証用WebGIS構築に関する研究	宮林 茂幸	多摩川源流研究所	2年	1,855,000
2	病原性菌を含むスーパー多剤耐性 菌の多摩川における存在調査	浦野 直人	東京海洋大学海洋学部 海洋環境学科 教授	2年	798,950
3	多摩川の水温変化の実態と形成要 因に関する研究	木内 豪	東京工業大学大学院総 合理工学研究科 准教授	2年	1,653,800
4	多摩川における絶滅危惧 I 類アサク サノの生育特性、繁殖特性および 保全対策	鳶田 智	お茶の水女子大学大学 院人間文化創成科学研 究科 准教授	2年	2,000,000
合 計 (4件)					6,307,750

2 一般研究

(単位:円)

No.	研究課題	代表研究者	所属	研究期間	2011年度助成金額
1	多摩川水系の小学校教師を対象とした 多摩川環境学習の実態調査および問題 解決に向けた学習支援とその教材開発	竹本 久志	NPO多摩川塾 理事	2年	900,000
2	多摩川に関する映像記録の収集及 び古写真のデータ化と公開に関する 調査	山道 省三	NPO多摩川センター 代 表理事	1年	969,000
3	土木技術と文化財保護の視点からみ た玉川上水再考ー特に福生市域を 対象としてー	吉江 勝広	福生市文化財保護審議 会委員	1年	370,733
4	多摩川河口域およびその周辺地域 に生息する絶滅危惧種コアジサシの 保全のための調査研究	北村 亘	NPOリトルターン・プロ ジェクト 理事	1年	1,000,000
5	玉川上水中流部におけるアライグマ と中型哺乳類の生息状況	片岡 友美	NPO生態工房 理事	2年	710,600
6	多摩川における外来植生などの市民 モニタリング調査	島田 高廣	NPO自然環境アカデミー 代表理事	1年	987,000
7	多摩川流域の地下水研究の継承お よび市民の活用への展開	宇田川 隆男	みずとみどり研究会 代 表	1年	1,000,000
合 計 (7件)					5,937,333
平成22年度よりの継続研究助成金 合 計 (7件)					9,560,420
総 合 計 (18件)					21,805,503